

流し込みにはこのセットで決まり！

液肥 × Aquaport (アクアポート)

自動給水装置

このようなご要望ございませんか？

作業が
間に合わない



- ・ **施肥時間**の**短縮**を図りたい。
- ・ イネの生育、天候に合わせて、適宜、**追肥**を実施したい。
- ・ 圃場数が多いので、**施肥作業**を**分散**したい。
- ・ **天候を気にせず**、施肥したい。

田んぼに置くだけ！

ムラなく施肥でき、らくらく追肥！！

一定水位に達すると自動で水が止まります！！

詳しくは裏面をご覧ください。

製造／

液肥



片倉コープアグリ株式会社

Aqua
port



北菱電興株式会社

流し込み施肥 3ステップ

STEP1



圃場に入水し、ひたひた状態に
(水口側は亀裂を水でふさぐイメージ)

STEP2



液肥とアクアポートを設置して、
灌漑水と一緒に流し込む

STEP3



開始時+5cmまで水深を上昇させ、
3日程度そのまま

使用方法

- ① 流入水が所定の水深になるまでの時間を、あらかじめ確認してください。
- ② 肥料が走りやすいよう、「ひたひた状態」まで水を落としてください。
水口側：亀裂を水でふさぐイメージ
水尻側：水深0～3cm（出来る限り0cmに近づける）
- ③ 吐出時間は約2時間と約4時間の2段階に調節できます。
吐出時間は、キャップの穴数で調節できます。

穴数	吐出時間	設定方法
1個	約4時間	内ブタを取り、キャップを留め直す
2個	約2時間	内ブタを取り、キャップの内側のシールをはがしてからキャップを留め直す



- ④ 灌漑水流入と同時に「液肥」のキャップが水口の真上にくるようにセットします。
このとき水平にセットするのがポイントです。
- ⑤ 「液肥」の段ボール箱底面にある空気抜き用ミシン目を手で押して抜き取り、
カッター等で容器に穴を開けてください。空気孔を確保し、一定量流れるようにします。
- ⑥ 施肥終了後、灌漑水を停止します。

使用上の注意

- 施肥後は3～4日落水しないでください。
- 田面の高低差がかなりある場合は、施肥ムラの原因になりますので注意してください。
- 均一な施肥を行うため、灌漑水の水量が一定な水口で使用してください。
- 溝きりの後などは肥料が残り、ムラになる恐れがありますので注意してください。
- 圃場の状況に合わせて、土づくりを行うようにしてください。

この肥料の利用方法に不明な点がございましたら最寄りのJAにご相談ください。